

この表紙もアプリでスキャン



女子旅♥クイズラリー

でめぐるハ上比売ゆかりの地

ガイドマップ



あなたもこのマップとスマホを片手にハ上比売ゆかりの地を巡ってみませんか?

- まずは、無料アプリ [COCOAR2] をスマホにインストールします。
(インストール方法は右ページをみてね) →
- このクイズラリーはどこからスタートして、どこにゴールしても、さらには数日にわたって巡っていただいてOK。
- 応募締め切は毎月末日**です。
[キーワード(御言葉)は毎月更新されます]
- ゆかりの地(各神社)でこのマップ(右ページ)の**ハ上比売**を**スキャン**すると八つのワード(御言葉)があらわれます。
- 8個のキーワードを集めて並び変え**るとハ上比売の御言葉となりますので、回答欄に必要事項と共に記入の上、切り取ってゆかりの地(各神社)に置かれた**応募箱**に**投函**して応募完了です。
- 毎月抽選で8名様に商品が当たります。
※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

このマップの表紙(左ページ)をスキャンしてください。
画面に現れる  **この案内はココAR2** をタップするとGoogleマップに切り替わり、ゆかりの地(各神社)まで道案内してくれます。

【お問い合わせ】 河原城 風土資産研究会
〒680-1242 鳥取市河原町谷一木 1011
E-mail kw-oshiro2@city.tottori.tottori.jp
TEL(0858)85-0046/FAX(0858)85-1946
HP <http://www.kawahara-shiro.com/>

毎月8名様に賞品が当たる

女子旅♥クイズラリーの楽しみ方

- ①アプリをインストールします。
 - ②アプリ(COCOAR2)をインストール(ダウンロード)し、「開く」をタップしてアプリを立ち上げます。
 - ③アプリが権限の許可求めてきますので全て「許可」をタップして**準備完了**です!
 - ④アプリの**GPS機能**をONにして「ゆかりの地」で下のハ上比売の絵をスキャンしてクイズラリーを楽しみます。
- ※この時、画面上の  **この案内はココAR2** をタップするとGoogleマップに切り替わり、ゆかりの地まで道案内してくれます。



スマホのQRコードリーダーを立ち上げ、左のQRコードをスキャンすると、アプリ(COCOAR2)をインストールする画面になります。



●アプリはご使用の機種や環境により、作動しない場合があります。
●アプリの利用やダウンロードは完全無料です。(通信費はお客様のご負担となります)
●iPhoneはApple Inc. AndroidはGoogle Inc. の商標です。

「稲羽の素菟」のお話し

神代の時代のお話です。稲羽の国・八上郡（やかみおりの美しく賢い八上比売やかみひめの噂は出雲の国にまで届いていました。八十神（やそがみ）達は末弟の大穴牟遲命（おおなむちのみこと・大國主命）をお供させ八上比売に求婚するため稲羽の国へ旅たちます。



旅の途中、大穴牟遲命が気多舟の岬現在の白兔海岸周辺で泣いている兔に出会い理由をたずねると、「洪水でオキノシマに流され故郷に帰りたいのでワニザメを騙し背中を渡って、あと少しのところで嘘がばれてしまい怒ったワニザメに傷を負わされました。そこに通りかかった八十神達はわざと間違った資料法を教え、治るどころか傷がひどくなりました。」大穴牟遲命は、苦しむ兔を気の毒に思い、川の真水で体を洗い蒲の穂（花粉）に包まるよう教ええます。すると痛みは消え、傷も癒え元通りの体になりました。

その後、兔の予言とおり、八上比売は大穴牟遲命を夫に選び二人はめでたく結ばれます。しかし、怒った八十神達は大穴牟遲命を二度も殺してしまします。母神に命を救われ、根の賢州国（ねのかたすくに）に逃がされた大穴牟遲命は、須佐之男命（すさのおのみこと）からの試練を乗り越え、逞しい青年へと成長し、大國主命となり八十神達を倒して国づくりを始めます。

そして、大國主命は八上比売を出雲に呼び寄せます。二人の間には木俣神（きのまたのかみ 御井神（みのいのかみ））が誕生しますが（八上比売は御井神と共に出雲に向かったという説と途中で生んだという説がある）、出雲で待つていた大國主命には正妻・須勢理姫（すせりひめ）がいました。（神代の時代の正妻は結婚の順番ではなく神格の高さで決まっていた※国

神より天神の方が上）大國主命は須佐之男命の娘・須勢理姫とも結婚していたのです。八上比売は気性が激しく嫉妬深い須勢理姫を氣遣い（残つて大國主命と共に国づくりをした説もある）木俣神を木の股に挟んで残し（連れ帰りを一緒に暮らした説もある）八上の郷に帰ります。そして稲羽の国で霊力をもって一大部族を統治します。その勢力は現在の鳥取市・八頭郡・岩美郡・気高郡の一部にも及んだと伝えられます。

八上比売は死後、河原町にある売沼神社に祀られ、梁瀬山（やなせのやま）にある嶽（たけ）古墳は八上比売の墓または、八上族の陵墓として伝えられています。

「八上比売伝説」はロマンチックなラブストーリーであり、また「愛と勇気と冒険」の物語なのです。

※参拝の時に唱えてみよう！

祓詞

掛けまくも畏き 伊邪那岐大神
 筑紫の日向の橘 小戸の阿波岐原に
 御禊祓へ給ひし時に生り坐せる
 祓戸の大神等 諸諸の禍事 罪
 穢有らむをば 祓へ給ひ
 清め給へと白す事を 聞こし食せと
 恐み恐みも白す

手水舎の作法

①まず、柄杓に水を汲み左手を洗う。



②柄杓を持ちかえて右手を洗う。



③柄杓を右手に持ち左の掌にひと口分の水を受け、口をすすぐ。その後、その掌を水ですすぐ。

④柄杓を立てて残り水で柄の部分洗う。



拝礼の作法

神前でお賽銭を納め鈴をならし二拝二拍手一拝を行う。

①拝礼は背中を伸ばし、腰は九十度にし、下にすらし二度打つ。



②拍手（拍手）は、両手を胸の高さまで上げ、右手を少し、下にすらし二度打つ。



③打ち終わったら、右手を戻し指先を揃えて折る。



④もう一度拝礼をする。



*出雲大社や宇佐神社では、二拝四拍手一拝が伝統的な作法とされている。